

ごみを減らしましょう

「生ごみ減量化推進補助制度」を利用し生ごみを減らそう!

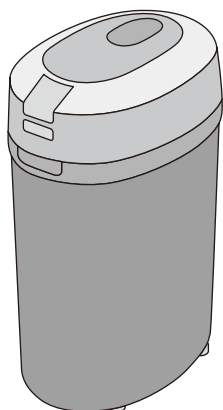
令和3年3月まで、生ごみ処理機などの購入代金の90%を助成しています。

電気式生ごみ処理機	60,000円まで
生ごみ堆肥化容器 非電気式生ごみ処理機	10,000円まで
ダンボールコンポストなど	300~2,000円まで
生ごみ水切り容器	3,000円まで

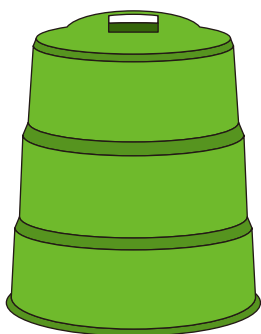
機器の特徴

●電気式生ごみ処理機

- ・電力を使用し、ごみを堆肥化または減量化する機械。
- ・臭いが少なく、手間がかかりませんが、多少の音が発生します。また、電気を使用するため、電気代がかかります。
- ・室内でも設置可能です。

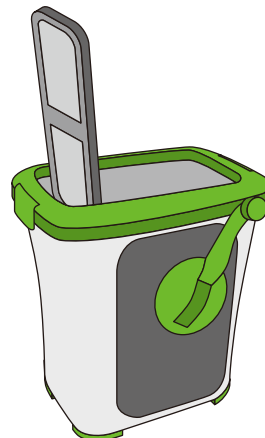


●生ごみ堆肥化容器(ホームコンポ)



- ・金属製またはプラスチック製の容器。
- ・生ごみが発酵するため、臭いや虫の発生に注意が必要ですが、大型で一度に生ごみを大量に処理することができ、混ぜる頻度も週に1回と手間がかかりません。
- ・屋外(土のある庭や畑など)に設置します。

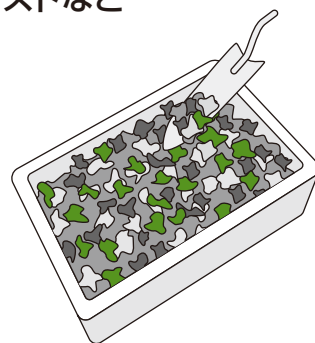
●非電気式生ごみ処理機



- ・手動で処理機を回転させることにより、ごみを堆肥化または減量化する機械。
- ・生ごみが発酵するため、臭いや虫の発生に注意が必要です。
- ・基本的に屋外(ベランダなど)に設置します。

●ダンボールコンポストなど

- ・ダンボール箱などの容器を使用して、生ごみを堆肥化します。
- ・生ごみが発酵するため、臭いや虫の発生に注意し、毎日混ぜる必要があります。基材やダンボールは他と比べると安値です。
- ・基本的に屋外(ベランダなど)に設置します。



●生ごみ水切り容器



- ・生ごみをバケツタイプの容器に投入し、生ごみの重さで水分を除去する構造の容器です。
- ・蓋で密閉でき、容器内で水分と固形物(生ごみ)を分離します。
- ・室内(キッチン)に設置します。

キッチンの三角コーナーで水きりをするだけでもごみの減量になります!生活スタイルにあった方法でごみの減量化にご協力をお願いします。

圃環境経済課 ☎388-1114